



まちづくり協議会広報

# 第25号

令和5年3月31日発行

# まちづくり協議会だより



分水小学校区  
まちづくり協議会  
会長 若林 久

日頃、地域の皆様方より格別のご理解とご協力をいただきましたことに衷心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

「アフターコロナ」に向けた社会の動きがようやく各所で顕著になってきました。

私もこの間に減衰した足腰の筋肉を以前の状態に戻すべくささやかな努力を始めました。私のみならず本協議会活動もコロナ禍による制限等により停滞状況を呈してきました。

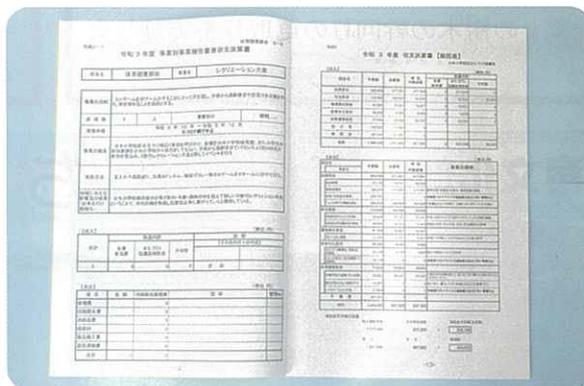
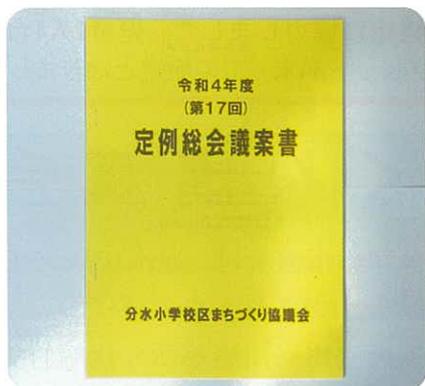
この3年間の取組みを振り返り、スローガン「支え合い 笑顔をつなぐ まちづくり」の視点から活動内容や実働組織等のありようを抜本的に見直す必要があると考えています。しかし、言葉で言うほど簡単なことではありません。正直のところ気が重くなる課題です。

縁側のガラス越しに、ふと年配の男性が目に入ってきました。冷え切った朝の空気の中、小学生の登校を道かどで見守っている姿でした。そう言えば子供たちの登下校時に、しばしば立哨されている方だと気が付きました。妻に尋ねると「東学校町のKさんで、ボランティアで立っている」と教えてくれました。その時「眼から鱗」となりました。Kさんのような個々人の「小さな善意」を結集して大きな輪に仕上げるのが「まちづくりの基本」だと知らされました。

今後とも皆様のご支援ご協力を切にお願いいたします。



## 令和4年度 総会開催



コロナ禍の中で対面方式での開催を検討しておりましたが、開催会場では「密の回避」が困難であるため紙面表決で開催しました。校区内44自治会及び役員61名の計105件に議案書及び委任状を送付しました。その内86件から委任状の提出があり、7月2日に役員会を開催し提案した議案全てを承認していただきました。

# 各部会の活動報告

感染対策が少し緩和された令和4年度は、各部会とも感染拡大防止を徹底した中で事業を実施しました。また、多くの参加者が見込まれる事業については、感染防止の観点から事業実施について、役員会で検討をした中で中止しました。

## 総務部会



## さくらマラソン



おいらん道中前日(4/16)に開催された「さくらマラソン」にエイドステーションスタッフとして協力しました。桜が舞い散るコースを力走する参加者に声援を送りました。

## さくら公園の草取り



春には「おいらん道中」「さくらマラソン」のメイン会場となる「大河津分水さくら公園」、秋には小学校等の「遠足」の場となる「大河津分水さくら公園」の樹木の幹回りの草取りを実施しました。

## 燕ジュニア検定



各小学校の「燕ジュニア検定」、分水小学校会場の検定に協力しました。児童1人1台を使った「タブレット端末」での検定となりました。

## 教育文化部会

## まちづくり講演会



今年の講演会は、通水100年を迎えた大河津分水のこれからの姿について国土交通省信濃川河川事務所 松崎竹史副所長さんから講演をしていただきました。



## 安全部会

## 防災フェア

今年、子どもから高齢者までを対象に防災意識の向上を図る目的で「防災フェア」と名前を変え、災害時に役立つ車展示と防災講演会を同時開催しました。

当日は天候にも恵まれ大勢の子ども達が訪れ、展示してある「はしご車」等に触れ感動していました。



## 子ども見守りボランティア



毎週水曜日の午後、分水小学校児童が下校する時間帯に校区内の主要箇所立って、交通事故防止や不審者から見守っています。ボランティアの人たちからの声掛けに子供たちから元気な声が返ってきます。なにより子供たちの成長を見ることが出来る事業です。

### 環境美化部会

## 花壇の維持管理

毎年春と秋にひらせい前国道十字路に設置してある「花壇」の花植えを行っています。春は日日草や向日葵など、秋にはチューリップの球根を植え、水やりや草取りを行い訪れる人を和ませています。



### 体育健康部会

## 介護予防の健康づくり体操



「楽しく体を動かして健康寿命を延ばそう」と月2回開催している「虹の会」と共催で教室を開催しています。参加者はレインボー体操やスクエアステップで体を動かし、元気に輝いています。参加者を募集しています!!

## 認知症サポーター 若竹の子



分水小学校6年生を対象に認知症サポーター養成講座を実施しました。この講座も今年で3回目を迎えその効果も出ています。実際には児童3人が下校の時に道に迷い家に帰れないなど認知症の方を発見し、大事にいたらなかった事例もありました。